

WEB・公共施設での市民意見収集 参考資料

～共通する設問の比較～

WEB・公共施設での市民意見収集～共通する設問の比較～

1. 上田市のことについて

(1) 上田市が住みやすいと感じるのはどのようなところですか。(2つまで選択)

- ・ いずれのアンケートにおいても、「自然環境に恵まれている」が最も多く、次いで「買い物などの日常生活が便利」が続く結果となった。
- ・ 他に比べ、「中学生」「高校生」「専門学校・大学生」では、「道路や街並みなどが整備されている」が高い結果となった。
- ・ 他に比べ、「中学生」では、「まちに魅力やにぎわいがある」が高い結果となった。

図表 1 住みやすいと感じるところ

	市民アンケート (n=1814)	中学生アンケート (n=2256)	高校生アンケート(n=509)	専門学校・大学生アンケート (n=100)	転入者アンケート(n=189)	全体(n=4868)
自然環境に恵まれている	73.8%	76.7%	57.4%	60.0%	72.5%	73.1%
道路や街並みなどが整備されている	6.2%	16.9%	19.3%	23.0%	6.3%	12.9%
通学・通勤が便利	10.5%	12.1%	21.0%	12.0%	9.5%	12.3%
就職先など働く場所に恵まれている	5.2%	0.7%	2.2%	5.0%	0.5%	2.6%
学校など教育施設の整備が進んでいる	3.8%	8.0%	5.9%	12.0%	0.5%	6.0%
買い物などの日常生活が便利	42.4%	28.0%	27.7%	33.0%	45.0%	34.1%
病院など医療が充実している	6.6%	6.4%	5.9%	2.0%	3.2%	6.2%
まちに魅力やにぎわいがある	2.3%	18.4%	13.0%	13.0%	7.4%	11.3%
その他	5.5%	4.8%	4.1%	4.0%	14.8%	5.4%

(注)市民アンケートでは、以下のように訊いた

- ・ 通学・通勤が便利→通勤・通学が便利
- ・ 就職先など働く場所に恵まれている→働く場所に恵まれている
- ・ 学校など教育施設の整備が進んでいる→教育・文化環境の整備が進んでいる
- ・ 病院など医療が充実している→医療・福祉が充実している

(2) 上田市が住みにくいと感じるのはどのようなところですか。(2つまで選択)

- ・ 「住みにくい」と感じる回答の傾向は、アンケートによって異なる結果となった。
- ・ 「市民アンケート」では、「病院など医療が充実していない（※市民アンケートでは『医療・福祉が充実していない』として訊いた）」、「まちに魅力やにぎわいが少ない」が多い結果となった。
- ・ また「病院など医療が充実していない」は、「転入者アンケート」でも高い結果となった。
- ・ 「道路や街並みなどの整備が不足している」は、「専門学校・大学生アンケート」「転入者アンケート」で他と比べ多い結果となった。
- ・ このほか、「通学・通勤が不便」は「中学生アンケート」「高校生アンケート」「専門学校・大学生アンケート」で他と比べ高い結果となった。

図表 2 住みにくいと感じるところ

	市民アンケート (n=1814)	中学生アンケート (n=2256)	高校生アンケート(n=509)	専門学校・大学生アンケート (n=100)	転入者アンケート(n=189)	全体(n=4868)
自然環境に恵まれていない	0.7%	1.3%	4.3%	2.0%	1.6%	1.4%
道路や街並みなどの整備が不足している	24.7%	25.8%	21.8%	34.0%	36.0%	25.5%
通学・通勤が不便	16.2%	25.5%	35.2%	38.0%	17.5%	23.0%
就職先など働く場所に恵まれていない	14.6%	11.8%	8.8%	8.0%	20.1%	12.8%
学校など教育施設の整備が遅れている	12.7%	13.6%	29.1%	11.0%	11.6%	14.7%
買い物などの日常生活が不便	13.9%	19.3%	13.8%	26.0%	8.5%	16.4%
病院など医療が充実していない	38.3%	7.3%	3.9%	8.0%	40.2%	19.8%
まちに魅力やにぎわいが少ない	37.0%	24.6%	20.8%	16.0%	21.2%	28.5%
その他	4.5%	7.9%	5.3%	9.0%	11.6%	6.5%

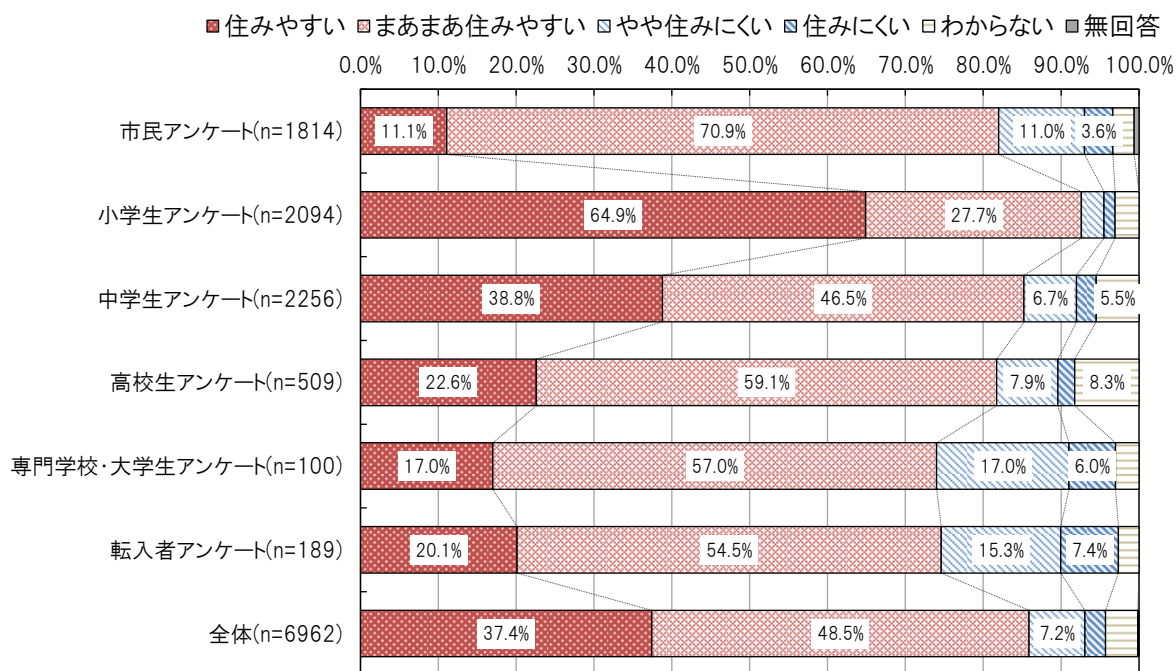
(注)市民アンケートでは、以下のように訊いた

- ・ 通学・通勤が不便→通勤・通学が不便
- ・ 就職先など働く場所に恵まれていない→働く場所に恵まれていない
- ・ 学校など教育施設の整備が進んでいる→教育・文化環境の整備が遅れている
- ・ 病院など医療が充実していない→医療・福祉が充実していない

(3) あなたは、上田市は住みやすいまちだと思いますか。

- ・ 「住みやすい」「まあまあ住みやすい」を合わせた回答割合は、いずれのアンケートにおいても、7割を超える結果となった。
- ・ 「小学生」～「専門学校・大学生」の結果を比較すると、年齢が低いほど「住みやすい」と回答する回答割合が高く「小学生」においては64.9%が「住みやすい」と回答している。一方で、年齢が高いほど「住みやすい」回答割合は減少、「住みにくい」「やや住みにくい」回答割合は増加傾向にあり、「専門学校・大学生」では23.0%が「住みにくい」あるいは「やや住みにくい」と回答している。

図表 3 住みやすいまちだと思うか



(注)市民アンケートでは、「住みやすい」は「大変すみやすい」として訊いた

2. 上田市の目指す姿について

(1) 上田市は将来どんなまちになったら良いと思いますか。(2つまで選択)

- 「市民アンケート」では「地域医療体制が充実したまち」「保健・福祉・介護が充実したまち」の回答割合が高い結果となっており、医療体制等に心配なく健康で暮らしやすい生活を望んでいる状況が伺える。
- このほか、各アンケートにおいて他よりも高い回答割合をみると、「小学生」では「防災・防犯・交通安全対策などが充実した安心・安全なまち」、「中学生」では「商業機能の充実によるにぎわいのあるまち」、「高校生」では「子どもを安心して産み育てやすいまち」、「専門学校・大学生」では「道路・住宅・公園施設や公共交通機関等が整備された便利で快適なまち」、転入者では「子どもを安心して産み育てやすいまち」や「道路・住宅・公園施設や公共交通機関等が整備された便利で快適なまち」が高い結果となった。

図表 4 上田市は将来どんなまちになったら良いと思うか

	市民アンケート (n=1814)	小学生アンケート (n=2094)	中学生アンケート (n=2256)	高校生アンケート (n=509)	専門学校・大学生アンケート (n=100)	転入者アンケート (n=189)	全体(n=6962)
地域医療体制が充実したまち	32.0%	16.9%	12.3%	7.7%	9.0%	28.6%	18.9%
保健・福祉・介護が充実したまち	30.0%	25.9%	18.3%	11.0%	8.0%	10.1%	22.7%
高齢者、障がい者が暮らしやすいまち	25.9%	17.1%	11.3%	8.3%	2.0%	6.9%	16.4%
子どもを安心して産み育てやすいまち	25.6%	13.8%	8.6%	33.4%	24.0%	41.8%	17.5%
教育環境が整備され、青少年の健全育成や人材育成が盛んなまち	8.5%	10.6%	13.8%	13.9%	7.0%	14.8%	11.4%
商業機能の充実によるにぎわいのあるまち	9.4%	17.9%	29.3%	18.7%	27.0%	16.9%	19.5%
観光・交流の拠点機能があるまち	3.6%	7.0%	12.9%	14.9%	15.0%	6.3%	8.7%
歴史・文化資源を活用したまち	3.4%	8.8%	6.4%	7.3%	16.0%	9.5%	6.6%
豊かな自然環境の保全に配慮したまち	8.2%	20.6%	20.6%	11.0%	14.0%	13.8%	16.4%
防災・防犯・交通安全対策などが充実した安心・安全なまち	20.5%	30.3%	19.8%	8.4%	11.0%	4.8%	21.8%
道路・住宅・公園施設や公共交通機関等が整備された便利で快適なまち	18.5%	10.7%	17.0%	23.4%	39.0%	32.3%	16.7%
教育・生涯学習・スポーツ環境の充実したまち	4.7%	9.7%	14.0%	14.1%	9.0%	6.3%	10.0%
わからない	1.6%	2.6%	3.3%	5.5%	4.0%	1.1%	2.8%
その他	1.2%	2.9%	2.7%	1.2%	2.0%	3.7%	2.2%

(注)小学生、中学生アンケートでは、それぞれ以下の選択肢にて訊いた

- 地域医療体制が充実したまち→医師や看護師がたくさんいて、病気やケガの時に安心して治療してもらえるまち
- 保健・福祉・介護が充実したまち→健康やお金、生活の問題で困っている人を助け支えあうまち
- 高齢者、障がい者が暮らしやすいまち→お年寄りや障がいのある方たちが暮らしやすいまち
- 子どもを安心して産み育てやすいまち→安心して赤ちゃんを産むことができ育てやすいまち
- 教育環境が整備され、青少年の健全育成や人材育成が盛んなまち→学校をはじめ教育環境が充実していて、子どもたちが成長できるまち
- 商業機能の充実によるにぎわいのあるまち→お店がたくさんあって、にぎやかなまち
- 観光・交流の拠点機能があるまち→観光客がたくさん訪れ、人々が交流しているまち
- 歴史・文化資源を活用したまち→歴史や文化を大切にしているまち
- 豊かな自然環境の保全に配慮したまち→自然環境を守り、大切にしているまち
- 防災・防犯・交通安全対策などが充実した安心・安全なまち→災害や犯罪、交通事故などへの対策が充実した安心・安全なまち
- 道路・住宅・公園施設や公共交通機関等が整備された便利で快適なまち→きれいな道路や公園があり、バスや電車に乗りやすい便利で快適なまち
- 教育・生涯学習・スポーツ環境の充実したまち→学びたい、スポーツをしたいと希望する人が楽しめる環境が整備されているまち

(2) これから、まちづくりを進めていく上で、どのようなことを大切にしていきたいと思いますか。(3つまで選択)

- ・ いずれのアンケートにおいても、「安全・安心に暮らせる」が最も多い結果となった。
- ・ このほか、「小学生」「中学生」においては、「みんなで支え合い、協力する」「豊かな自然を大切にする」の回答も多い。
- ・ また、「中学生」「専門学校・大学生」「転入者」においては、「新しいことに挑戦する」が2番目に多い結果となった。
- ・ 「新しいことに挑戦する」と「歴史や伝統を大切にする」を比べてみると、「上田市の未来に向けた市民意見収集 (WEB 形式)」を除き、「新しいことに挑戦する」の回答割合が高い結果となった。
- ・ 「みんなで支え合い、協力する」と「一人ひとりの考えを大事にする」を比べてみると、いずれのアンケートにおいても「みんなで支え合い、協力する」の回答割合が高い結果となった。

図表 5 まちづくりを進める上で、大切にしていきたいと思いますこと

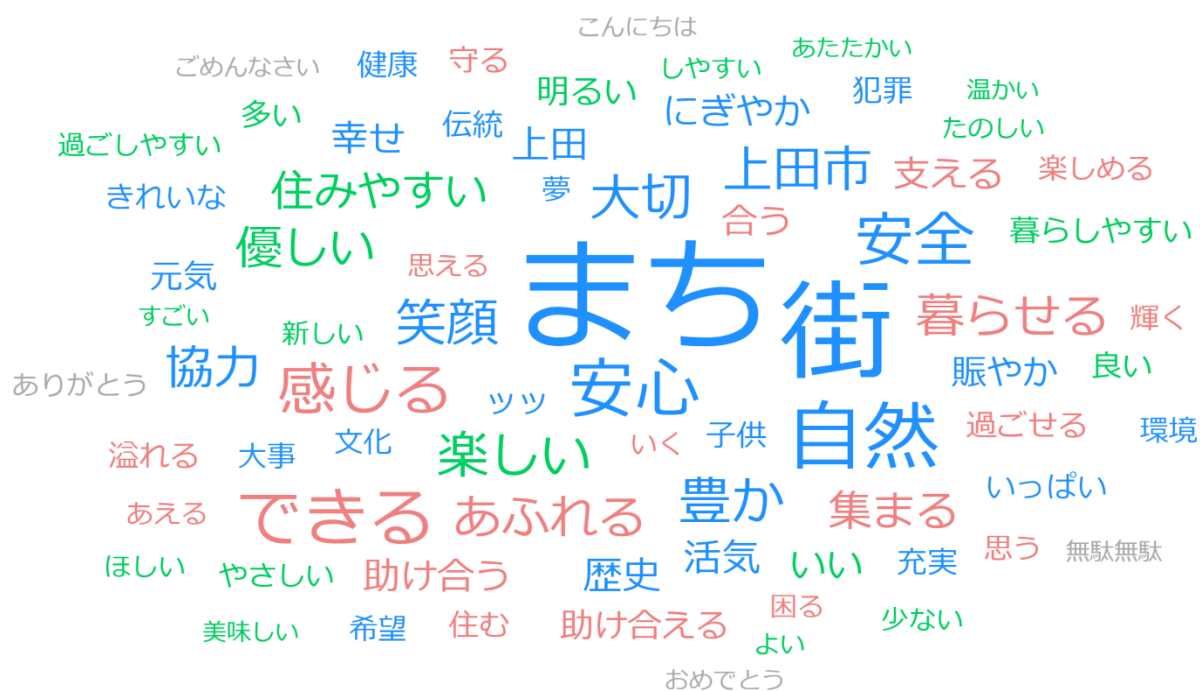
	小学生アンケート (n=2094)	中学生アンケート (n=2256)	高校生アンケート (n=509)	専門学校・大学生アンケート (n=100)	転入者アンケート (n=189)	上田市の未来に向けた市民 意見収集 (WEB形式) (n=664)	全体(n=5812)	【参考】 上田市の未来に向けた市民 意見収集(模造紙+WEB形式) ※回答件数
新しいことに挑戦する	33.1%	41.5%	33.6%	38.0%	45.5%	27.0%	36.2%	241
歴史や伝統を大切にする	27.2%	22.2%	18.9%	30.0%	16.4%	31.5%	24.7%	262
みんなで支え合い、協力する	49.0%	37.1%	27.9%	25.0%	15.9%	28.0%	38.6%	251
一人ひとりの考えを大事にする	23.8%	22.2%	17.5%	15.0%	9.0%	11.0%	20.5%	108
地域に誇りや愛着をもつ	9.2%	10.8%	19.3%	24.0%	21.7%	25.6%	13.2%	214
豊かな自然を大切にする	42.5%	39.7%	26.7%	27.0%	28.0%	30.7%	37.9%	273
賑やかで活気がある	13.9%	25.8%	28.5%	30.0%	30.2%	30.9%	22.5%	270
安全・安心に暮らせる	53.1%	41.7%	44.0%	47.0%	52.4%	60.7%	48.6%	541
夢や希望が持てる	28.5%	23.9%	25.5%	21.0%	37.0%	38.1%	27.7%	344

(3) 10年後の上田市の将来都市像（こんなまちになってほしい!）について、自分が良いと思う言葉（フレーズ）を教えてください。

① 単語出現回数

- ・ 小・中・高校生の回答結果を集約し、単語の出現回数を見ると、「まち」「街」「上田市」「上田」を除く上位 10 単語は、「自然」（651 回）、「安心（あんしん）」（495 回）、「出来る（できる）」（397 回）、「安全」（385 回）、「感じる（感じる）」（283 回）、「豊か（ゆたか）」（281 回）、「笑顔（えがお）」（256 回）、「大切（たいせつ）」（238 回）、「楽しい（たのしい）」（214 回）、「溢れる（あふれる）」（187 回）となった。

図表 6 単語出現回数（小・中・高校生の回答結果を集約）



※ 出現回数の多い単語を抽出し、出現回数に応じた大きさを図示したもの。単語の色は品種の種類で異なっており、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表している。

- ・ 単語（「まち」「街」「上田市」「上田」を除く）の出現回数を、小・中・高校生別に比較すると、「自然」は、小学生・中学生で最も多くなっており、高校生では2番目に多くなっている。
- ・ また、「安心（あんしん）」は、小学生・中学生で2番目に多くなっており、高校生では3番目に多くなっている。
- ・ 高校生で最も多い「溢れる（あふれる）」は、中学生では7番目、小学生では16番目となった。

図表 7 単語出現回数（小・中・高校生の回答結果を比較）

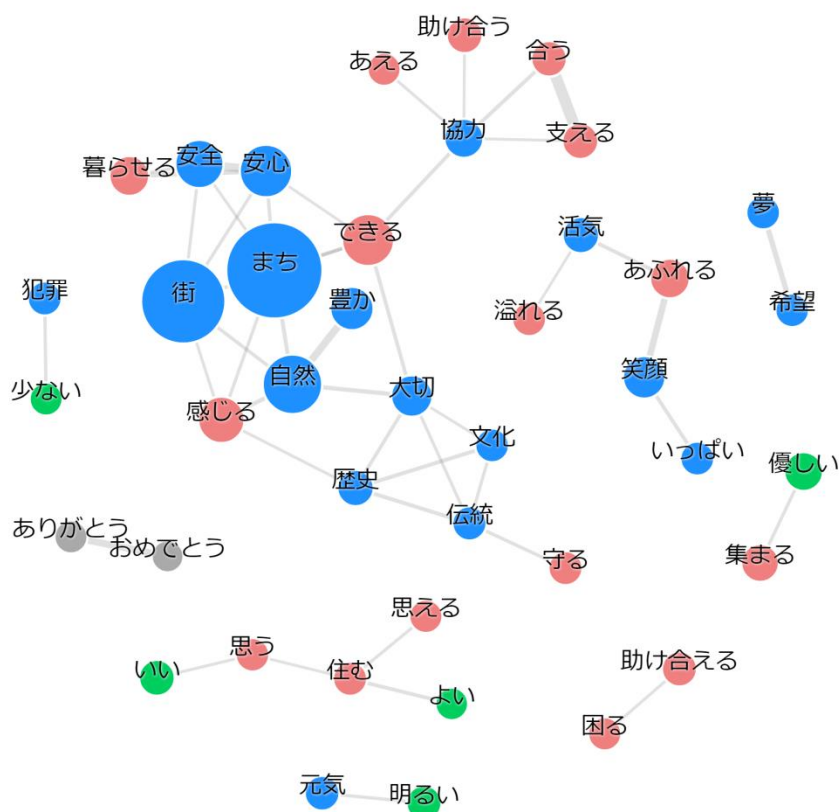
小中高合計		小学生		中学生		高校生	
単語	出現回数	単語	出現回数	単語	出現回数	単語	出現回数
自然	651	自然	338	自然	297	溢れる（あふれる）	18
安心（あんしん）	495	安心（あんしん）	311	安心（あんしん）	171	自然	16
出来る（できる）	397	出来る（できる）	255	豊か（ゆたか）	156	安心	13
安全	385	安全	248	出来る（できる）	132	笑顔	13
感じる（かんじる）	283	感じる（かんじる）	175	安全	127	活気	13
豊か（ゆたか）	281	大切（たいせつ）	168	笑顔（えがお）	117	安全	10
笑顔（えがお）	256	優しい（やさしい）	140	溢れる（あふれる）	107	感じる	10
大切（たいせつ）	238	楽しい（たのしい）	132	感じる（かんじる）	98	暮らせる（くらせ）	10
楽しい（たのしい）	214	笑顔（えがお）	126	賑やか（にぎやか）	86	出来る（できる）	10
溢れる（あふれる）	187	豊か	118	楽しい（たのしい）	75	住みやすい（すみやす）	9

※ 「まち」「街」「上田市」「上田」を除く上位10単語を表示。

② 単語出現パターン

- 小・中・高校生の回答結果を集約し、単語の出現パターンとして同時に出現する回数が多い単語のペアを見ると、「まち」「街」「上田市」「上田」を含むペアを除く上位 10 ペアは「安全×安心」(233 回)、「自然×豊か」(223 回)、「自然×感じる」(118 回)、「自然×大切」(113 回)、「安心×暮らせる」(94 回)、「笑顔×あふれる」(80 回)、「大切×できる」(64 回)、「協力×できる」(55 回)、「安心×できる」(55 回)、「支える×合える」(53 回) となった。

図表 8 単語出現パターン（小・中・高校生の回答結果を集約）



※ 出現パターンが似た単語を線で結んだもの。出現回数が多い単語ほど大きく、同時に出現する回数が多い順に、太い実線、細い実線、破線で表示される。また、単語の色は品種の種類で異なっており、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表している。

- ・ 単語の出現パターンを小・中・高校生別に見ると、いずれにおいても「自然」「安心」「安全」を含む単語ペアの出現回数が多い傾向にある。
- ・ 高校生では、「活気」という単語を含むペア（活気×あふれる）が2番目に多くなっている。

図表 9 単語出現パターン（小・中・高校生の回答結果を比較）

小中高合計			小学生			中学生			高校生		
単語ペア		出現回数	単語ペア		出現回数	単語ペア		出現回数	単語ペア		出現回数
安全	安心	233	安全	安心	148	自然	豊か	135	笑顔	溢れる	7
自然	豊か	223	自然	豊か	83	安全	安心	80	自然	豊か	5
自然	感じる	118	自然	大切	81	笑顔	あふれる	51	活気	あふれる	5
自然	大切	113	自然	感じる	78	自然	感じる	40	安全	安心	5
安心	暮らせる	94	安心	暮らせる	54	安心	暮らせる	36	安心	暮らせる	4
笑顔	あふれる	80	大切	できる	45	自然	大切	29	よい	住む	4
大切	できる	64	協力	できる	39	安心	できる	22	人々	地域	4
協力	できる	55	支える	合う	33	自然	できる	21			
安心	できる	55	安心	できる	32	支える	合う	20			
支える	合える	53	自然	できる	30	大切	できる	18			

※ 「まち」「街」「上田市」「上田」を含む単語ペアを除く上位 10 ペアを表示。（高校生については、8 ペアが 8 位タイとなったため、8 位以下は省略。）